

モリト株式会社

東証1部 証券コード9837

MORITO

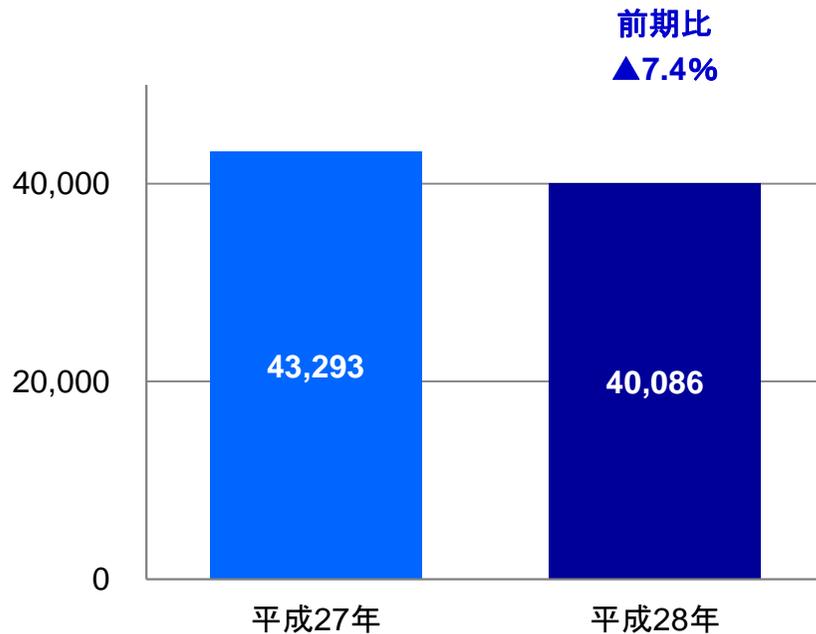
<http://www.morito.co.jp/>

平成29年 1 月



平成28年11月期 通期 連結業績概要

売上高



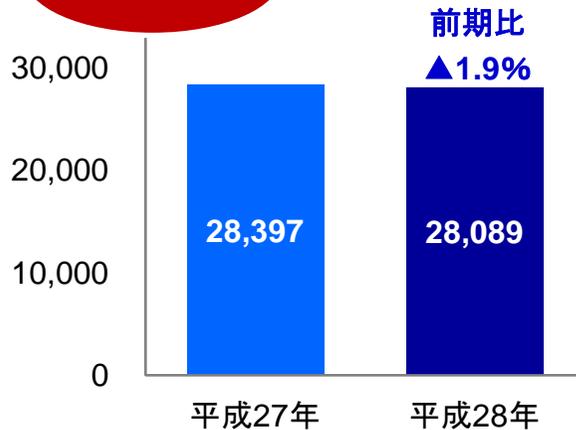
▲3,207百万円

主な要因(前期比)

日本	28,089百万円	▲308百万円 (▲1.1%)
アジア	6,522百万円	▲1,616百万円 (▲19.9%)
欧米	5,474百万円	▲1,284百万円 (▲19.0%)

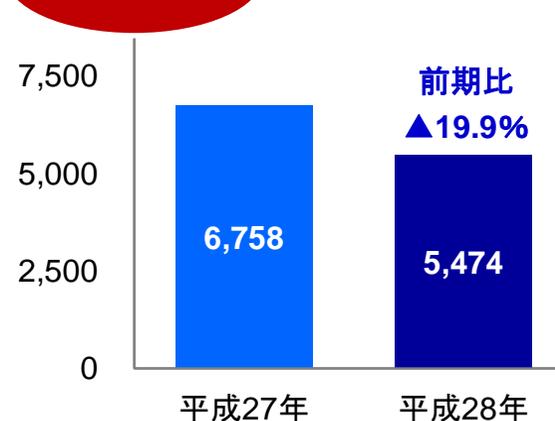
売上高(地域別セグメント)

日本



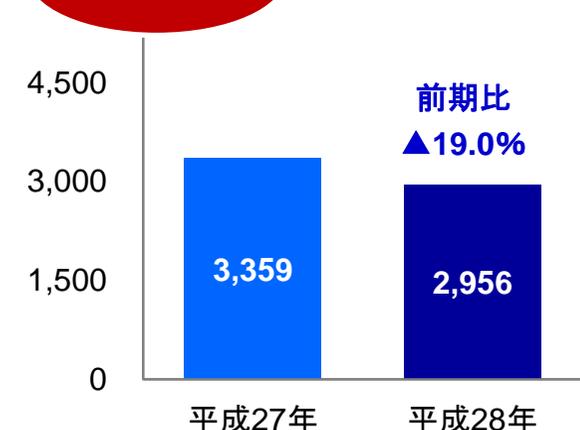
日本 28,089百万円
▲308百万円 (▲1.1%)

アジア



アジア 6,522百万円
▲1,616百万円 (▲19.9%)

欧米



欧米 5,474百万円
▲1,284百万円 (▲19.0%)

主要要因(前期比)

大手量販店向け付属品の増加

売上高 514 (前年比+45)

映像機器向け付属品の増加

売上高 1,059 (前年比+72)

自動車内装品の減少

売上高 2,772 (前年比▲115)

上海日系アパレルメーカー向け付属品減少

売上高 786 (前年比▲233)

上海自動車内装品の減少

売上高 529 (前年比▲162)

欧 自動車内装品の減少

売上高 152 (前年比▲87)

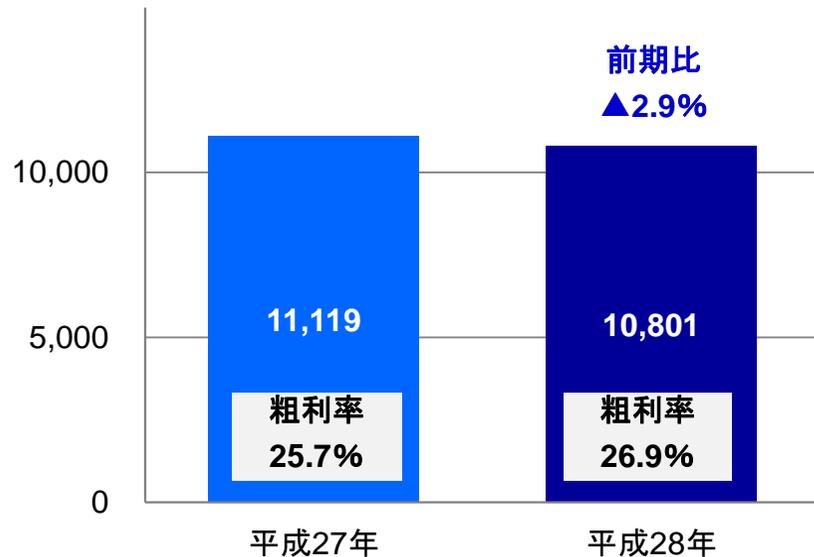
欧 映像機器向け付属品の減少

売上高 70 (前年比▲93)

米 アパレル用金属付属品の減少

売上高 3,127 (前年比▲788)

粗利益

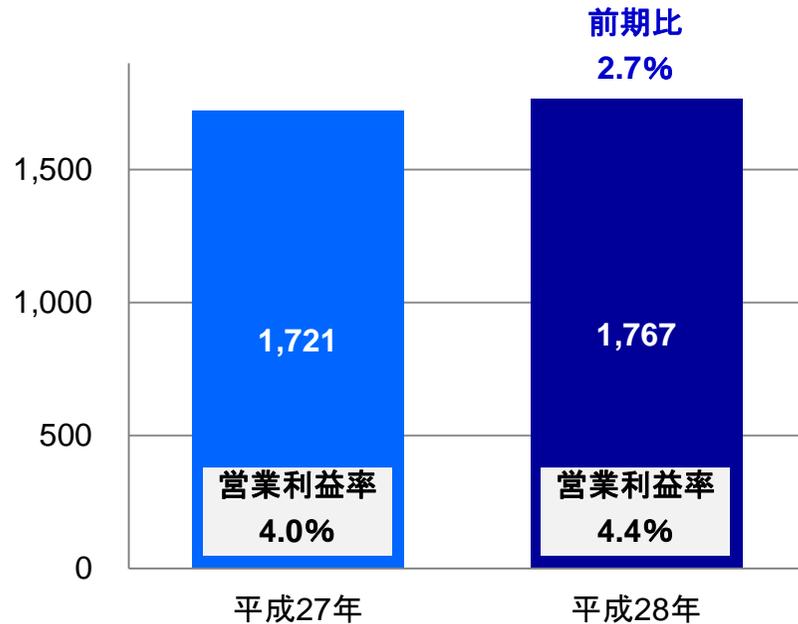


▲318百万円

主な要因(前期比)

粗利率 1.2ポイント増加
売上高 ▲3,207百万円により粗利額減少

営業利益



+46万円

主な要因(前期比)

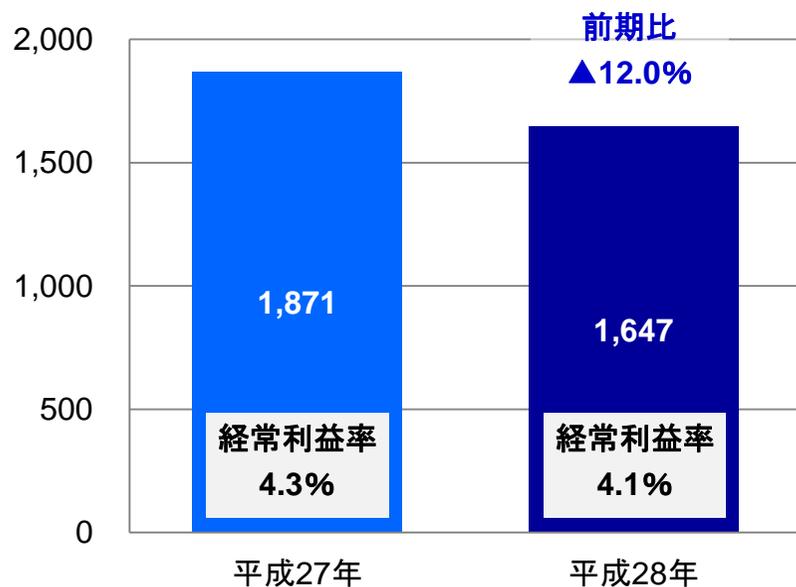
粗利益 : 10,801 (前年比▲318)

販管費 ▲365

人件費 ▲180 (4,934→4,754)

一般管理費 ▲170 (2,386→2,216)

経常利益



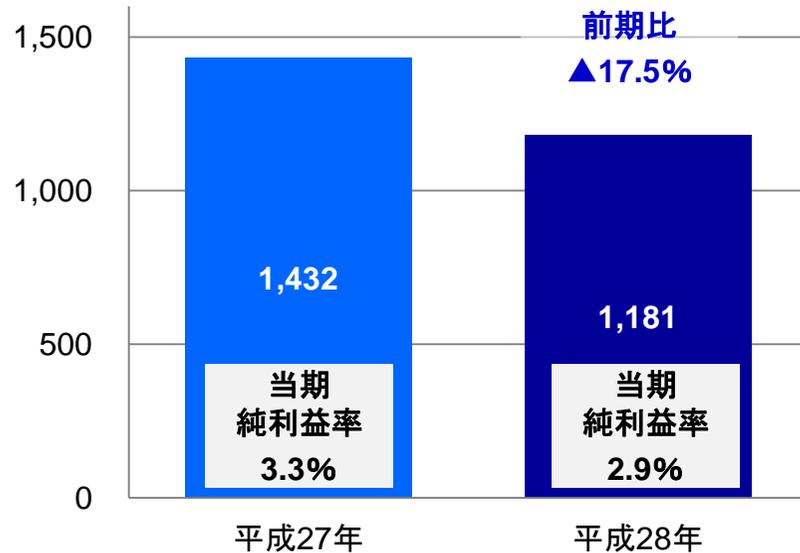
▲224百万円

主な要因(前期比)

営業外収益 : 254 (前年比▲108)
為替差益 ▲48 (48→0)

営業外費用 : 375 (前年比+163)
為替差損 ▲155 (0→155)

当期純利益



▲251百万円

主な要因(前期比)

特別利益	: 226	(前年比▲809)
投資有価証券売却益	▲574	(699→124)
固定資産売却益	▲318	(337→18)
特別損失	: 13	(前年比▲481)
関係会社整理損	▲458	

● 平成28年11月期 連結貸借対照表

(単位:百万円)

() 内は、平成27年期末

資産の部		負債の部	
流動資産	25,127	流動負債	7,315
	(26,166)		(12,298)
固定資産	15,708	固定負債	4,275
	(21,164)		(3,918)
資産合計	40,853	負債合計	11,592
	(47,331)		(16,217)
		純資産の部	
		株主資本	29,766
			(28,510)
		その他の包括利益累計額 ▲	519
			(2,602)
		純資産合計	29,260
			(31,113)
		負債純資産合計	40,853
			(47,331)

自己資本比率
71.6%
(65.7%)

● 平成28年11月期 キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	平成27年 第4四半期	平成28年 第4四半期
現金及び現金同等物期首残高	6,847	8,858
営業活動によるキャッシュフロー	2,034	1,391
投資活動によるキャッシュフロー	977	2,728
財務活動によるキャッシュフロー	▲1,113	▲4,301
現金及び現金同等物に係る換算差額	113	▲387
現金及び現金同等物の増減額	2,011	▲568
新規連結・連結除外に伴う現金及び 現金同等物の増減額	—	33
現金及び現金同等物期末残高	8,858	8,322

● 平成28年11月期

連結経営成績(四半期別)

(単位:百万円)

	平成28年 実績						平成29年 計画	
	上期	下期	通期	利益率	前年比 差額	前年比	通期	前年比
売上高	20,332	19,754	40,086	-	▲3,207	92.6%	43,000	107.3%
粗利益	5,265	5,536	10,801	26.9%	▲318	97.1%	-	-
営業利益	706	1,061	1,767	4.4%	46	102.7%	1,800	101.9%
経常利益	580	1,067	1,647	4.1%	▲224	88.0%	1,700	103.2%
税引後純利益	355	826	1,181	2.9%	665	82.5%	3,000	254.0%

【参考】前年度実績

	平成27年 実績			
	上期	下期	通期	利益率
売上高	21,418	21,875	43,293	-
粗利益	5,473	5,646	11,119	25.7%
営業利益	874	847	1,721	4.0%
経常利益	1026	845	1,871	4.3%
税引後純利益	516	916	1,432	3.3%

● 平成28年11月期（セグメント別）

セグメント別売上高実績（四半期別）

（単位：百万円）

	平成28年 実績						平成29年 計画		
	上期	下期	合計	構成比	前年比 差額	前年比	合計	構成比	前年比
日本	13,758	14,332	28,090	70.2%	307	98.9%	29,500	68.6%	105.0%
アジア	3,617	2,906	6,523	16.2%	1,615	80.2%	7,500	17.4%	115.0%
欧米	2,956	2,518	5,474	13.6%	1,284	81.0%	6,000	14.0%	109.6%
合計	20,331	19,756	40,087	100.0%	40,086	92.6%	43,000		107.3%

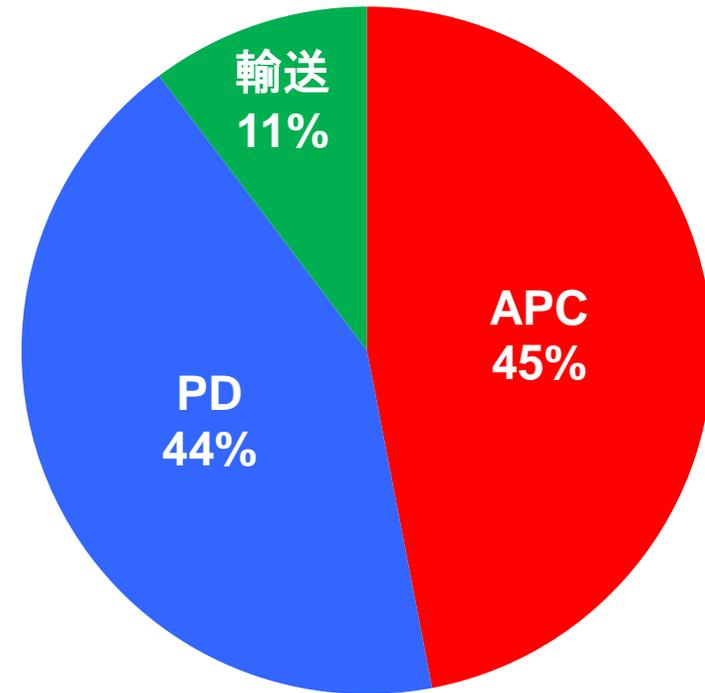
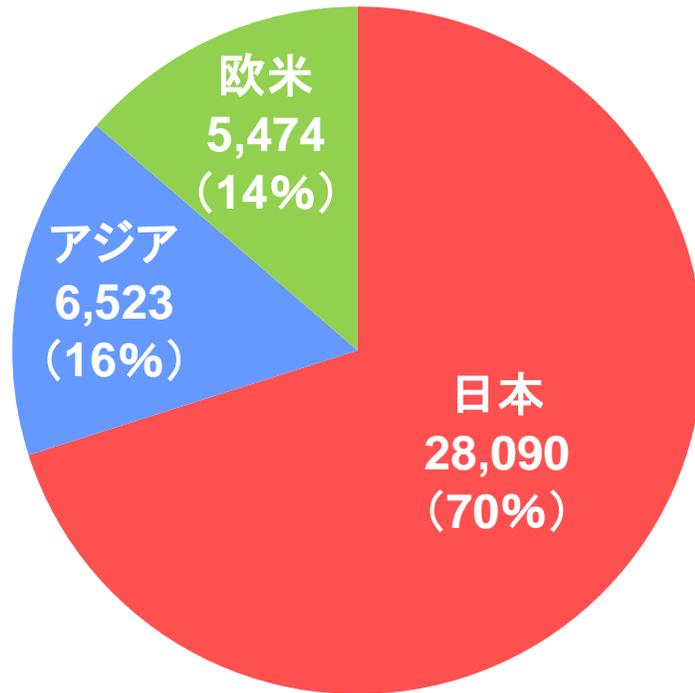
【参考】前年度実績

	平成27年 実績			
	上期	下期	通期	構成比
日本	14,021	14,376	28,397	65.6%
アジア	4,036	4,102	8,138	18.8%
欧米	3,359	3,399	6,758	15.6%
合計	21,416	21,877	43,293	100.0%

平成28年11月期トピック

- ・事業の概況
- ・中期経営計画進捗状況
- ・スコアヴィルとの取組

セグメント・事業本部別 売上構成



アパレルコンポーネント

	日本	アジア	欧米
APC前年同期比	100%	82%	82%
構成比	51%	26%	23%

国内概況

大手量販店向け金属付属品の増加。
スポーツアパレルメーカーを中心に製品・付属品の販売増加。
レディースアパレル向け付属品の減少。

アジア概況

香港における欧米アパレルメーカー向け減少。
上海における日系アパレルメーカー向け減少。

欧米概況

米國小売り生産調整のため、米国内アパレル、スポーツグッズ向け減少。

プロダクト

	日本	アジア	欧米
PD前年同期比	100%	79%	44%
構成比	83%	16%	1%

国内概況

映像機器業界、マジックテープ®の販売は減少。

去年より継続実施している業界を絞った上での利益率改善が一定の効果。

アジア概況

映像機器向け付属品減少。

欧米概況

キヤノン向けデジカメケース、フルモデルチェンジのため、一時的な受注減少。

輸送

	日本	アジア	欧米
輸送 前年同期比	97%	78%	79%
構成比	62%	24%	14%

国内概況

自動車メーカー生産台数の減少、及び熊本地震による影響も有り、売上高減少。前年好調であった軽自動車向け付属品の売上も減少。

アジア概況

中国における日系自動車メーカー向け減少。
今年度下半期から新規受注案件あり。

欧米概況

欧州自動車メーカー向けマットエンブレムの企画が金属から刺繍に変更になり減少。
米国 日系自動車メーカー向けの売上は為替の影響により微減するも、
外貨建てでは前年比117%と堅調に推移。

- ・事業の概況
- ・中期経営計画進捗状況
- ・スコアヴィルとの取組

グループ収益基盤の拡大強化

M&A

中米での取り組み

米国西海岸での取り組み

B to Cビジネスへの取組の検討

産学連携

資本政策の確立

物流拠点の再構築

最適資金調達方針の策定

内部統制の強化

人材活性化、ダイバーシティ経営の推進

コーポレートガバナンス・コードへの対応

- ・事業の概況
- ・中期経営計画進捗状況
- ・スコアヴィルとの取組

平成28年11月期実績

ヨーロッパ倉庫統合、香港事務所統合完了。(平成29年度より年間3,000万円のコスト削減)
シナジーによる売上高US\$1.5百万

平成29年11月期予定

シナジーによる売上高目標額US\$4.5百万

今後

モリトとスコーヴィルの拠点の統廃合。

株主還元策について

● 利益配分に関する基本方針 平成28年度まで

- ・ 経営基盤や財務体質の健全なる強化と収益性の向上
- ・ 株主の利益還元を経営上の重要課題と認識
- ・ 内部留保金は将来の企業価値を高めるために既存のコア事業の拡大や新規事業に備えて充実を図り、長期的成長に向けた投資等に活用。



● 利益配分に関する基本方針

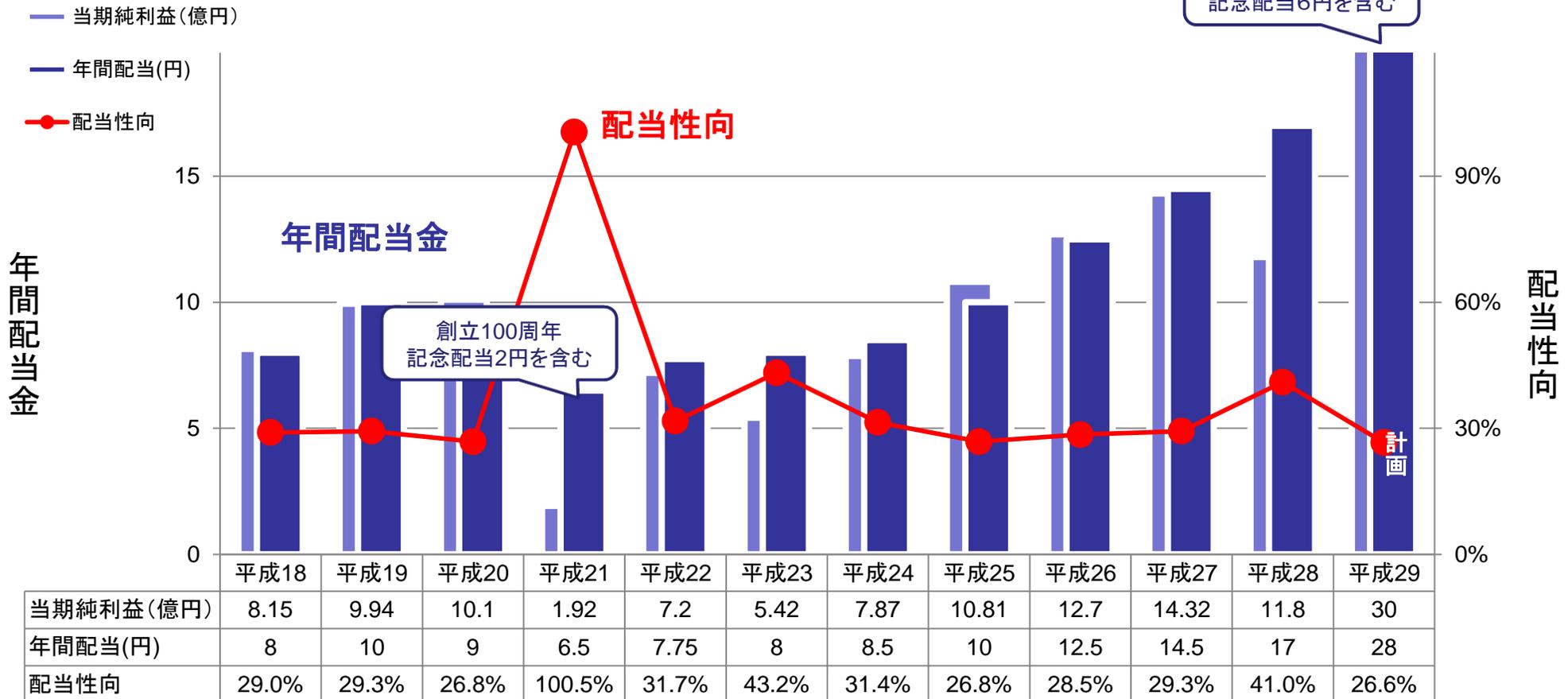


※株主還元の更なる充実を図っていく観点から、当社の収支状況や株価水準などを勘案しながら、自己株取得を適宜検討してまいります。

● 平成29年11月期配当予想

	年間配当金			
	第2四半期	期末	合計	前年比
平成29年11月期予想	円 銭 14.00 (普通配当11.00) (記念配当 3.00)	円 銭 14.00 (普通配当11.00) (記念配当 3.00)	円 銭 28.00 (普通配当22.00) (記念配当 6.00)	円 銭 +11.00 (普通配当+5.00) (記念配当+6.00)
平成28年11月期予定	円 銭 8.00	円 銭 9.00	円 銭 17.00	—

● 当期純利益と配当金、配当性向の推移



※平成29年11月期の配当性向に関して、表中では26.6%となっておりますが、記念配当を除いた普通配当22円と特別な損益等を除いた親会社株主に帰属する当期純利益を基準とすると配当性向は50%以上となります。

※平成26年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。グラフに記載の年間配当につきましては、株式分割を考慮した金額を記載しております。

● 平成24年11月以降の株価

単位:円



本資料のお取扱いについて

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。

本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ先

モリト株式会社
管理本部 総務部 株式・IR課

〒541-0054
大阪府中央区南本町4-2-4
TEL: 06-6252-3551
FAX: 06-6252-3853
E-mail: ir@morito.co.jp